

## 第9回ラグビーワールドカップ（ラグビーワールドカップ2019） 開催期間におけるサーベイランス情報の共有等について

### 1 趣旨

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた様々な感染症対策の強化に当たり、サーベイランスの強化も大事な柱の一つとなる。

については、「救急搬送サーベイランス」を含む都内で行われている全てのサーベイランス情報の共有を、第9回ラグビーワールドカップ（ラグビーワールドカップ2019）の機会を捉えて実施する。

### 2 実施期間

令和元年9月20日から同年11月2日まで（第9回ラグビーワールドカップ（ラグビーワールドカップ2019）開催期間中）

### 3 実施方法

#### （1）デイリーレポートの作成

感染症発生動向調査に係る報告の取りまとめをベースとして、サーベイランス情報を集計し、当該報告の集計頻度である1週間ごとを1日ごとに高め、大会への影響を検討するため、デイリーレポートを作成する。（様式は別紙1のとおり）

〔集計内容〕

救急搬送サーベイランス、全数把握疾患、定点把握疾患、感染症法における疑似症サーベイランス、集団発生報告、東京感染症アラート、その他保健所が受理した情報

#### （2）デイリーレポートの内容確認等

健康安全部（当時）の職員で構成される定例会を開催し、次に掲げるとおり、デイリーレポートの内容を確認するとともに、必要に応じた対応方針を決定する。

- ア 大会関係者、関係施設における感染症の発生
- イ 一部の感染症（蚊媒介感染症、麻しん等）の発生、集団発生等
- ウ 各保健所の対応状況、支援の必要性

#### （3）関係機関への報告（情報提供）

デイリーレポートの内容を、保健所、ラグビーワールドカップ2019組織委員会及、東京都医師会などへ報告（情報提供）

### 4 集計概要

別紙のとおり